

国立国語研究所学術情報リポジトリ

漢語「是非」の用法の拡張：語用論的配慮の表現

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国立国語研究所 公開日: 2024-11-13 キーワード (Ja): 是非, 単独用法, 語用論的配慮 キーワード (En): zehi, stand-alone usage, pragmatic consideration 作成者: 高橋, 圭子, 東泉, 裕子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/0002000381

漢語「是非」の用法の拡張：語用論的配慮の表現

高橋 圭子（東洋大学）

東泉 裕子（東洋大学）

The Functional Extension of the Sino-Japanese *Zehi* ‘Right-Wrong, by All Means’: An Expression of Pragmatic Consideration

Keiko Takahashi (Toyo University)

Yuko Higashiizumi (Toyo University)

要旨

現代日本語における「ゼヒ」の用例の多くは副詞用法であるが、「ゼヒ」単独で1つの発話単位を構成する用法もある。本研究ではこのような用法を「ゼヒ」の単独用法と呼び、「日本語日常会話コーパス(CEJC)」における用例を中心に、「ゼヒ」の単独用法の談話的・語用論的機能を観察した。そして、(i)「ゼヒ」の単独用法は、相手の発話に対する応答／反応として、同意・共感・賛同を示し、相手の提案した行為を促し勧める機能を果たしているものが多いこと、(ii) 話題の転換という談話標識(discourse marker)としての機能や、配慮を示す語用論的標識(pragmatic marker)としての機能を果たすこともあることを指摘する。

1. はじめに

現代日本語の「ゼヒ」には、(1)のような名詞用法、(2)・(3)のような副詞用法があり¹、(2)は「たい」、(3)は「てください」という述部と呼応している。また、(4)・(5)のように単独で1つの発話単位を構成する用法もあり²、これを本研究では単独用法と呼ぶ。副詞用法および単独用法の場合、(3)・(5)の「ゼヒゼヒ」のように繰返しの形式も観察される。なお、(1)～(5)は「名大会話コーパス(NUCC)」(藤村他 2011)および「日本語日常会話コーパス(CEJC)」(小磯他 2023)からの用例である³。

- (1) F153 あの一、ま、その内容の是非はともかくさ一、なんか、嬉しくってねすっごい。うん。 NUCC, data110, 28950, 30 代後半, 女性
- (2) 146 IC05_玲子 ゼヒ飲みたいね。 CEJC, C001_013, 15190, 同僚宅で同僚と飲みながら, 40-44 歳, 女性
- (3) 527 IC02_義母 だから東京でそうになったら すぐね 鹿児島に行かなくちゃいけないわね?。

¹ 以下、本文中では「是非」「ゼヒ」「ゼヒ」などの総称として「ゼヒ」を用いる。

² 発話単位とは、「統語的・談話的・相互行為的なまとまりをもった単位で、話し手と聞き手が行為や情報を交換する際の基本単位」(Japanese Discourse Research Initiative 2017: 2, 白田他 2018:179)である。

³ NUCC の用例は、コーパス検索アプリケーション『中納言』の検索結果に話者 ID を付して示す。CEJC の用例は、有償版(Version1.1, 2023 年 3 月)の発話単位による転記テキスト(会話 ID-luu.csv)を用い、発話単位 ID と話者 ID を各発話に付す。転記タグは、稿末の付録 1 に示す。各用例の末尾には、順に、コーパス略称、会話 ID、開始位置、会話概要、話者情報などを記す。以下、用例の下線は稿者らによるもので、実線は「ゼヒ」、波線は呼応する述部である。用例中の半角スペースは、転記テキストに付与されているものである。

- 528 IC04_広瀬 そうですね?。
- 529 IC02_義母 うん。
- 530 IC04_広瀬 (T ぜひ ぜひ:そんな時はね)(0.463)うーん ゆっくりしてくだ
さい。
- 531 IC03_優香 うん。
- 532 IC02_義母 うーん。
- 533 IC03_優香 うん。
- 534 IC04_広瀬 (T(U ほんと そんな時は))。
- 535 IC03_優香 うん うん。
- 536 IC02_義母 うん。
CEJC, T001_009, 41750, 配偶者の実家で配偶者・義母と夕食後の雑談
広瀬 35-39 歳, 男性; 優香 30-34 歳, 女性; 義母 55-59 歳, 女性
- (4) 23 IC01_佐竹 でもね あたしボルドーのスカート ユニクロで買ったけど。
- 24 IC01_佐竹 まだ試してないの。
- 25 IC06_弓絵 え。
- 26 IC01_佐竹 あ。
- 27 IC06_弓絵 ぜひ。
- 28 IC05_咲乃 ぜひ。
- 29 IC01_佐竹 あ。
- 30 IC06_弓絵 だって:。
- 31 IC01_佐竹 じゃ あしたその(Y カッコ|格好)で行こうかな。
- 32 IC06_弓絵 グレーとボルドーって何。
- 33 IC06_弓絵 鉄板の組み合わせなの。
CEJC, T011_007, 1760/1780, 飲食店で友人たちとお茶をしながら
佐竹 40-44 歳, 女性; 弓絵 45-49 歳, 女性; 咲乃 50-54 歳, 女性
- (5) 38 IC02_牧島 フィリピン 行って(U みる)かな:。
- 39 IC02_牧島 (R ポピュラーポテンシャル)。@(R 根本)が通っている日本語
養成学校。そこの掲示で留学の情報を得たことを前の会話で話
している
- 40 IC01_根本 ぜひ ぜひ。
- 41 IC02_牧島 (U いい機会)。
CEJC, T018_017, 2550, 自宅で友人と雑談
根本 50-54 歳, 男性; 牧島 55-59 歳, 男性

先行研究によれば、現代における「ぜひ」の用例の多くは副詞用法である。副詞用法の機能の詳細や名詞用法からの拡張については、多くの先行研究がある。しかし、単独用法についての調査・研究は、管見ではごくわずかである(2節)。そこで、本研究ではコーパスを用いて、会話における「ぜひ」の単独用法を調査する(3節)。そして、「ぜひ」の単独用法に見られる、談話的・語用論的機能を示す(4節)。最後に、本研究のまとめと今後の課題を述べる(5節)。

2. 先行研究

2.1 漢語の用法拡張の歴史

日本語における漢語の用法拡張の歴史についてはこれまでに膨大な研究の蓄積があり、その成果は以下のようにまとめられる。漢語は基本的に名詞として日本語に取り入れられるが、その後、他の品詞として、あるいは、本来の意味とは異なる意味で用いられるようになる(前田 1983a・b、鳴海 2015、沖森・肥爪 2017 など)。漢語が副詞としての用法を獲得し、定着していくのは、鎌倉時代頃からである(鳴海 2014)。漢語副詞の形式は、「ニ」や「ト」などの後接要素を伴うもの、伴わないもの、両者の形式が併用されるもの、の3種類に大別され、後接要素を伴わない例が近代以降に増える(前田 1983a・b、趙 2013、鳴海 2014)。このような漢語の例としては、「次第」「随分」「一所」「結構」「当分」など、多くのものが挙げられる。

さらに、20世紀以降には、漢語単独で発話を形成し、相手の発話に応答／反応する用法が見られるようになる。他の要素から独立して単独で文をなすことができる語の品詞は「感動詞」とされ、話し手の感情の表出、応答、呼びかけなどの機能のものが含まれており、もともと感動詞である「原生感動詞」と他の品詞からの転成である「転成感動詞」とに分けられる、とされている(友定 2018)。また、柏野(2019, 2020)は「相手の発話に応じ、何らかの反応を返す表現」を「応答表現 responsive representations」と呼び、漢語に由来する表現では「了解」「大丈夫」「全然」「無理」などをその例として挙げている⁴。鈴木(2016)は「会話のある瞬間において主たる話し手が行った発話に対して聞き手が反応するときの言語表現」を「反応表現 reactive tokens」と呼んでいる⁵。

2.2 漢語「是非」の語史

漢語「ゼヒ」の歴史的な変遷については、玉村(1991, 1993, 2018)、方(2019)、姚(2023)などによる詳細な研究があり、その成果は以下のようにまとめられる。「ゼヒ」は、中古までは「是」と「非」という字義通りの名詞用法が中心であったが、慣用句「ゼヒナク」「ゼヒニオヨバズ」などを経て、中世前期から副詞用法の「ゼヒ(ニ)」が、中世後期から「ゼヒトモ(ニ)」が現れる。「ゼヒ(ニ)」「ゼヒトモ(ニ)」は近世になると、意志・希望や依頼・懇願などの表現における使用が増加し、繰返しの形式も見られるようになる。また、「ゼヒ(ニ)」「ゼヒトモ(ニ)」ともに時代が下るにつれて、「ニ」を伴わない形式が多く見られるようになる。そして、玉村(1993: 67)では、(6)のような繰返しの形式の例について、「感動詞に一歩近づいているのかもしれない」と指摘している。

(6) 「真野さん、なにか話を聞かせてよ。面白い話がない？」

(中略)

「怪談でございます。小菅さん、だいじょうぶ？」

「ぜひ、ぜひ」

太宰治『道化の華』1935年(玉村 1993: 67)

⁴ 柏野(2019, 2020)は他に、「あ」「うん」「えー」など狭義の感動詞や、「なるほど」「たしかに」「わかる」「でしょうね」などを「応答表現」の例として挙げている。

⁵ 鈴木(2016), Ono and Suzuki(2018), Suzuki(2023)は「あるある」「すごいすごい」など動詞や形容詞に由来する反応表現の、特に繰返しの形式に注目している。その中で、漢語に由来する「ムリムリ」にも言及がある。

また、東泉・高橋(2023a・b)は近現代語のコーパスを用いて「ゼヒ」の用例を調査し、その形式と用法を(7)のようにまとめている。

- (7) a. 用例の多くは副詞用法が占めている。形式は、後接要素を伴わない「ゼヒ」が中心である。
 b. 名詞用法は、近現代語の書き言葉のコーパスにおいてはある程度の用例が見られるが、現代語の話し言葉のコーパスでは多くない。
 c. 現代語の話し言葉のコーパスにおいては、感動詞的用法が見られる。繰り返しの形式も見られる。

(7c)の「感動詞的用法」は、本研究の「単独用法」に相当する⁶。

2.3 現代語における「ゼヒ」の用法

現代語における「ゼヒ」の中心である副詞用法は、森田(1989)、森本(1994)、飛田・浅田(2018)、グループ・ジャマシイ(2023)、石黒(2023)などによれば、話し手の強い願望を表し、「V(動詞)テクダサイ」などの行為指示や「V(ヨ)ウ」「V タイ」などの意志・希望の表現と呼応することが多い。

また、福島(2002: 30–31)は(8)のような例を挙げ、「何らかの[申し出]に対する受諾・承諾の意思表示」の際に「話し手Bが「ゼヒ」を用いると、[当該自体の実現に対して積極的な気持ちをもっている]ことを示すところとなり、聞き手により大きな満足感を与えるという効果が生まれる。つまり「ゼヒ」は、円滑な人間関係を築く上で必要な(とりわけ、それほど親密でない相手に対しての)配慮を表す待遇表現としての役割をも果たす副詞だと言える」と指摘している。(8a)は相手の許可要求に対する受諾、(8b)は相手の勧誘に対する受諾である。山岡他(2018)もまた、(8)の例を踏まえ、副詞「ゼヒ」は「相手の要求を受諾することが自分にとって負担ではなく、むしろ利益であるとして、相手の心理的負担を軽減しようとする配慮」(山岡他2018: 175)を示す機能があると述べている。また、森本(1994: 167–168)も、「ゼヒ」の受諾の用法と配慮表現の関わりに触れている。

- (8) a. A「来週のテニスの親善大会に、私も参加させていただいてよろしいでしょうか。」
 B「ええ、(○ゼヒ/△φ)参加してください。」
 b. A「来週のテニスの親善大会があるんですが、Bさんもいかがですか。」
 B「いいですね。(○ゼヒ/△φ)参加させてください。」

(福島 2002: 30, 山岡他 2018: 175)

その他、東泉・高橋(2023a・b)は(7c)のように単独用法に触れているが、詳しい調査や記述は課題として残されている。

3. 調査

3.1 目的と方法

本研究では、先行研究でまだ十分に扱われていない「ゼヒ」の単独用法について、「日本語日常会話コーパス(Corpus of Everyday Japanese Conversation: CEJC)」における用例を中

⁶ ただし、用法の定義や認定手順を精緻化し直したため、本研究と東泉・高橋(2023a・b)で用例数の異なる箇所がある。

心に、調査・記述・分析を行う。現代語の話し言葉のコーパスにはさまざまなものがあるが、CEJCは最も規模が大きく、多様な話者や場面から構成され、音声データなどさまざまな情報が整備されているためである。

検索は、国立国語研究所言語資源開発センターによるコーパス検索アプリケーション『中納言』を用い、短単位モードにより、語彙素読み「ゼヒ」と語彙素「是非」をキーに指定する。そして、得られた用例全89例について、有償版で会話の流れや話者交替などを確認し、(9a)から(9d)の手順で用法を認定する。そして、単独用法とされた用例を観察し、意味や機能を考察する。

- (9) a. 各用例を前後の文脈とともに目視で確認し、名詞用法を抽出する。例: (1)
- b. 呼応する述部を確認し、陳述副詞の用例を抽出する。例: (2)・(3)
- c. 単独で発話単位を構成する用例を単独用法とする。例: (4)・(5)
- d. 残った用例を精査する。

3. 2 「ゼヒ」の用法の検討と結果

CEJCにおける「ゼヒ」の用例全89例の、用法の検討過程と結果は次の通りである。

まず、(9a)により名詞用法について検討したが、今回の調査対象には見当たらなかった⁷。

次に、(9b)により述部と呼応する陳述副詞の用法を検討したところ、42例が見出された。述部の内訳は表1のとおりである。

表1 CEJCにおける陳述副詞「ゼヒ」と呼応する述部

	形式	ゼヒ	ゼヒトモ	ゼヒゼヒ	計	例
行為指示	V+テクダサイ	13	0	3	16	(3)
	V+テ	3	0	0	3	
	V+テモライタイ ⁸	3	0	0	3	
	V+テホシイ	2	0	0	2	
	V+トイイ	1	0	0	1	
	V 命令形	4	0	0	4	
	願ウ	4	0	0	4	
	小計	30	0	3	33	
意志	V+タイ	7	0	0	7	(2)
	V 意志形	1	0	0	1	
	V+ナイトイケナイ ⁹	0	1	0	1	
	小計	8	1	0	9	
計		38	1	3	42	

そして、(9c)により単独用法を確認したところ、19例が見出された。形式は、「ゼヒ」10例、「ゼヒゼヒ」7例、「ゼヒゼヒゼヒ」2例である。

さらに、(9d)により、残る28例を検討した。これらは、呼応する述部が前後に見出せず、

⁷ 現代語の話し言葉のコーパス(会話・対話)における「ゼヒ」の計165の用例(付録2)の中で、名詞用法は(1)に示したNUCCの1例のみである。

⁸ テモライタイ・テイタダキタイ・テイタダケレバ 各1例。

⁹ 森本(1994: 160-166)は、「わたしはシーマンたちの抑留生活についてゼヒ書き残しておかなければならないと思っている。(庄野英二 1972『木曜島』理論社)」という例を挙げ、話し手の意志によりその行為をすらかしないか決定できる場合の義務の表現には、「ゼヒ」は適切に使えると述べている。

かつ、同一発話単位内に他の表現が含まれているものである。これらの用例には、さまざまなものが観察される。

(10)は、「ゼヒ」とごく短い断片的表現とで同一発話単位を構成しており、単独用法に近いと考えられる例である。「(D)」は、言いさしを表す転記タグであり(付録1)、(10a)の「(D ン)」は「んっ」あるいは「んー」、(10b)の「(D ホン)」は「ほんと」の言いさしかと考えられる。「ほんと」「んっ」「んー」は応答表現(柏野 2019, 2020)に、(10b)の「もう」は応答系・感情表出系・呼びかけ系感動詞(Japanese Discourse Research Initiative. 2017: 20)にリストアップされている。(10c)の「じゃあ」は談話の展開を示す談話標識(discourse marker: DM)であり、(10c)の「ね:」は相手との共感、(10d)の「また」は良好な人間関係の継続を示す語用論的標識(pragmatic marker: PM)の機能を持つ。感動詞、応答表現、反応表現、DM、PM といった表現は、複数のものがともに用いられやすい(鈴木 2016、劉・有元 2022 など)。こうした「X+ゼヒ+Y」という発話単位における「ゼヒ」を、ここでは準単独用法と呼ぶことにする。準単独用法は9例見出された。その内訳は、表2に示すとおりである。

- | | | | | |
|---|----|------|-----------|--|
| (10) | a. | 300 | IC01_彩香 | いつか:(0.232)一緒に遊んでくれる日は来るんだろうか。 |
| | | 301 | IC01_彩香 | 泣く。 |
| | | 302 | IC03_春菜 | (D ン)ぜひ。 |
| | | 303 | IC01_彩香 | その日を楽しみにしてる。 |
| CEJC, T008_017b, 21700, 友人宅で友人夫婦とお茶をしながら
彩香 30-34 歳, 女性; 春菜 34-39 歳, 女性 | | | | |
| | b. | 1345 | IC04_青井 | いくらでもお願いしますって(U 感じ)。 |
| | | 1346 | IC05_ゆかり | も:う:(D ホン) <u>ぜひ</u> 。 |
| | | 1347 | IC06_中ちゃん | うーん。 |
| | | 1348 | IC05_ゆかり | (L) |
| CEJC, T004_010b, 82260, 友人宅で友人たちとお茶をしながら
中ちゃん 55-59 歳, 女性; ゆかり 40-44 歳, 女性; 青井 50-54 歳, 女性 | | | | |
| | c. | 295 | N10A_広岡 | 今度 <u>じゃあ</u> お店をひら+(0.464)いた時点で (F あの) アロマ学校はどうするんですか:。 |
| | | 296 | IC01_樫田 | いや。 |
| | | 297 | IC01_樫田 | だから(0.526)(F あの:) 同じ: システムじゃないけれども:。 |
| | | 298 | IC01_樫田 | そうゆうスペースが(0.195)設けられれば アロマの(0.26)(F あの:)(0.145)教室も:(0.218)当然(0.918)継続してやりますよ。
(略) |
| | | 314 | N10A_広岡 | そうですか:。 |
| | | 315 | IC01_樫田 | そう。 |
| | | 316 | N10A_広岡 | じゃあ <u>ぜひ</u> <u>ぜひ</u> ね:。 |
| | | 317 | N10A_広岡 | (F あの) 前にゆうてた計画通りしていただきたい
ですからね:。 |
| CEJC, K010_004b, 30640, 自宅で知人と電話で仕事の相談
樫田 65-69 歳, 男性; 広岡 50-54 歳, 男性 | | | | |

- d. 1553 IC02_美代子 またぜひ。
 CEJC, K006_016, 111510, 自宅で友人と電話で出産祝いについて相談
 60-64 歳, 女性

表2 CEJC における準単独用法の内訳

形式		ゼヒ	ゼヒトモ	ゼヒゼヒ	計	例
準単独用法用例数		4	1	4	9	
X	(D ホン)	1	0	0	1	(10b)
	(D ン)	1	0	1	2	(10a)
	じゃあ	1	1	1	3	(10c)
	また	1	0	0	1	(10d)
	もう	1	0	2	3	(10b)
Y	ね:	0	0	1	1	(10c)
計		5	1	5	11	

一方、(11)・(12)は、副詞用法に近いかと考えられる例である。(11)は、述部が前後の発話に見出せるもの、(12)は見出せないものである。(11)・(12)のような例を、ここでは副詞の述部なしの用法と分類する。ここでは16例が該当する。

- (11) a. 2768 IC07_葉山 で皆さんのところに(0.754)(F あのね 検索してすぐに行けるのがこの少納言なので(0.646)えーと: やってみてく
ださい。
 2769 IC06_糸山 (D ショ)。
 2770 IC07_葉山 ぜひ。
 CEJC, W005_001, 233860, 研究機関で中学生たちが職員の講義に参加
 葉山 50-54 歳, 女性; 糸山 10-14 歳, 女性
- b. 73 IC02_柚本 (略)就活に熱心な学生はこちらも(0.126)大歓迎なので
 (0.467)ぜひ: みたいな(0.659)来てくださいみたいな(0.622)
 感じで返ってきて。
 CEJC, T009_005a, 4840, 自宅で友人と雑談, 20-24 歳, 女性
- (12) a. 576 N20A_加奈子 じゃあ (F あの) (W ソー|その)時は(R つばさ)もぜ
ひ。@姉の娘の第2子
 577 N20A_加奈子 (L)
 578 N10A_日野 (L)
 579 N20A_加奈子 長男もぜひ。
 580 N20A_加奈子 (L)
 CEJC, C002_014b, 40620/40670, 飲食店で知人たちと夕食を取りながら
 日野 55-59 歳, 女性; 加奈子 50-54 歳, 女性
- b. 113 IC03_昌美 (U (I あ)) プライベートに(D ナ)(0.275)なってもよければ
 どうぞって ぜひ: ってゆってくださった お母さんが。
 CEJC, K005_001, 8900, 実家で両親に授業内容の相談, 35-39 歳, 女性
- c. 507 N20A_矢恵 (U やっぱり)なんかうちの妹:(0.362)結構 (F あの:)(0.23
 7)スピリチュアル系のこととかをやってて 石とかも(L

好きだから)やりたいってゆうかもしれない。

(略)

514 N10A_昌美 あー。

515 N10A_昌美 ぜひ(W ぜ|ぜひ) ワークショップ遠く行くので。

CEJC, K005_021b, 36220, 友人宅の庭で友人親子・知人と染め作業をしながら
昌美 35-39 歳, 女性; 矢恵 40-44 歳, 女性

ただし、こうした用法は、副詞から単独用法への橋渡しの位置にあるとも言えるかもしれない。(11a)の発話 2770 の「ゼヒ」は、2768 の述部と倒置された副詞であるとも考えられるが、2770 は単独で発話単位を構成しているため単独用法の定義に合致する。2768 でいったん発話は完了しており、2770 は強意のため補足・付加された単独用法と考えることも可能である。(11b)の「ゼヒ」は、「来てください」を述部とするとも考えられるが、「みたいな」が後接していることから、返事の引用はいったん「ゼヒ」で完了しており、ポーズのあとの「来てください」は「ゼヒ」のパラフレーズであるとも考えられる。(12)の例はいずれも、述部は示されていないが、会話参加者の間で意味は問題なく通じている。呼応する述部を必要とするとは限らない「ゼヒ」は、単独用法に近づいていると見ることができるのではないか。(12b)の「ゼヒ」は、単独で、他者の発話として引用されている。また、(12c)の 515 の発話は、「ぜひぜひ」を言いさしたもので、「ワークショップ(には)遠く(でも)行くので」、という部分とは統語的には別の節であると考えられる。

副詞用法と単独用法とは截然と分けられるものではなく、連続体をなしていることがうかがえる。副詞用法の「ゼヒ」は一定の述部と呼応することが多いため、述部がなくとも発話意図は理解できる。ここから単独用法に発達していくのは、自然な過程であると言えるのではないだろうか。さらなる探究は、今後の課題としたい¹⁰。

以上の検討をまとめると、CEJC の「ゼヒ」の用例の形式と用法は、表 3 のようになる。なお、前後の文脈から述部の有無が判断できない 3 例は「不明」とした。

表 3 CEJC における「ゼヒ」の形式と用法

用法	ゼヒ	ゼヒト	ゼヒゼヒ	ぜびぜびぜび	小計	計
名詞	0	0	0	0	0	0
副詞	述部あり	38	1	3	0	42
	述部なし	14	0	2	0	16
	不明	3	0	0	0	3
単独 (広義)	単独(狭義)	10	0	7	2	19
	準単独	4	1	4	0	9
計	69	2	16	2	89	89

4. 「ゼヒ」の単独・準単独用法の意味・機能

本節では、表 3 で示した計 28 例の「ゼヒ」の単独・準単独用法の用例について、その意味や機能を考察する。

単独・準単独用法の「ゼヒ」を観察すると、相手の発話に対する応答／反応として、同意・共感・賛同を示し、相手の提案した行為を促し勧める機能を果たしているものが多い。

例えば、(4)の弓絵・咲乃の発話「ゼヒ」は、ボルドーのスカートをはくという行為を、佐

¹⁰ (11b)・(12b)のように、「ゼヒ」が述部なしで「ッテ」「ミタイナ」などの引用マーカーに続く例にも注目したい。玉村(2018: 68)によれば、「ゼヒ」に続くべき述語が省略され、引用の助詞「と」が下接する例が中世後期から見られるようになり、近代以降に多用されるという。

竹に促し勧める発話である。(5)の根本の「ゼヒゼヒ」は、フィリピンに行ってみるという行為を、牧島に促し勧める発話である。(13)の園部の「ゼヒゼヒゼヒ」は、ネットの修理をするという行為を、堀江に促し勧める発話である。

- (13) 1260 IC03_堀江 (W デンデン|全然)違う(L 話し)なんだけど。
 1261 IC02_園部 うん。
 1262 IC03_堀江 (F あの) ネットの傷みが結構Cコートとか:(0.483)激しくて わたし:打ってる最中に(0.192)あー これ縫ってあげたい縫ってあげたいって(L ず:っと思ってる)。
 1263 IC01_健 そうね:?
 1264 IC01_健 うん。
 1265 IC02_園部 あー。
 1266 IC01_健 (L)
 1267 IC02_園部 そうなの? そうなの?。
 1268 IC03_堀江 これ修理: 修理:させてくれないかなってちょっと思って。
 1269 IC02_園部 あ。
 1270 IC02_園部 ぜひ ぜひ ぜひ。
 1271 IC01_健 あー。
 1272 IC03_堀江 (L)

CEJC, S001_018, 92830, テニスクラブで会員たちとイベント企画の相談
 健 50-54 歳, 男性; 園部 50-54 歳, 女性; 堀江 50-54 歳, 女性

さらに、単独・準単独用法の用例の中には、相手に同意を示すことで当該の話題がそこで終了し、別の話題に移行していくものも少なくない。

例えば、(4)の場合、ボルドーとグレーが組合せとしていいという話題から、抜粋部分では佐竹のボルドーのスカートに話題が移り、この後は再びボルドーとグレーという組合せに話題は戻っている。(5)の場合も、根本が留学を予定しているフィリピンについての話題(日本からの距離や位置)から、抜粋部分では牧島の行ってみようかという関心に話題は移り、この後はフィリピンで用いられている言語に話題は移っている。(14)の場合、旅行の日程を第三候補まで決めたあと、抜粋部分の 315 の発話で萌が山の日を話題を出し、334 の発話で奈津子が空の日という提案をする。賛同の発話や笑いが繰り返される中で、340 の奈津子の発話の一部を 343 で「空も」と萌が繰り返し、344 で奈津子が「ぜひ」と応じている。このあたりのやり取りは 351 の発話まで、互いに同意を示し合うことに主眼が置かれ、話題の発展はほとんどない。そして、352 ないし 353 の奈津子の発話で、話題は再び旅行の日程に戻っている。

- (14) 315 IC01_萌 でも山の日ができてなんか(0.906)ちょっと嬉しいね。
 316 IC02_奈津子 ね:。
 317 IC02_奈津子 嬉しい:。
 318 IC01_萌 去年 えっ 来年から? とか(D イ)。
 319 IC02_奈津子 嬉しいけど八月か:みたいな(L ね)。
 320 IC01_萌 (L)

- 321 IC01_萌 (L あっ)。
 322 IC01_萌 そう そう そう。
 323 IC01_萌 しかもお盆みたいな。
 324 IC02_奈津子 ね:。
 325 IC02_奈津子 なんか六月とかにしてほしかったな みたいなね。
 326 IC01_萌 うん。
 327 IC01_萌 ほんと。
 328 IC01_萌 (L)
 329 IC01_萌 祝日ないんだもんね。
 330 IC01_萌 六月もできるかな。
 331 IC02_奈津子 ん ん。
 332 IC01_萌 祝日だらけになる。
 333 IC02_奈津子 ね。
 334 IC02_奈津子 空(0.16)空の日が:(.)できんじゃないとか言って。
 335 IC01_萌 (L)
 336 IC02_奈津子 (L)
 337 IC01_萌 (L)
 338 IC01_萌 いい(L ね:)
 339 IC02_奈津子 うん。
 340 IC02_奈津子 海と山があれば(0.21)空も。
 341 IC01_萌 そうだよ:。
 342 IC02_奈津子 (L)
 343 IC01_萌 空も。
 344 IC02_奈津子 ぜひ。
 345 IC01_萌 (L)
 346 IC01_萌 来年(0.438)再来年ぐらい。
 347 IC02_奈津子 うん。
 348 IC02_奈津子 (U 二年)でしょう。
 349 IC01_萌 ね:。
 350 IC01_萌 できてほしい:。
 351 IC01_萌 はー。
 352 IC02_奈津子 また(X #####)ね: 微妙だね:。
 353 IC02_奈津子 十二 金曜日なのか。
 354 IC01_萌 そう そう。
 355 IC01_萌 ね。
 356 IC01_萌 そこ休み取らないと 連休にならないんだよね。

CEJC, K001_011, 18890, 自宅で友人と電話で旅行の相談
 萌 35-39 歳, 女性; 奈津子 35-39 歳, 女性

このように話題の収束に関わる「ぜひ」は、3.2 節で示したように、談話的・語用論的機能を持ち、「じゃあ」「また」がともに用いられることが少なくない。「じゃあ」は、「では」の縮約形であり、そこまでの情報を受けてまとめたり、話題を転換したりする際に用いられ

る。(15)は、杉田の営むカフェで川内が自分の作品の展示・販売をする打合せであり、249の「じゃあ ぜひ」は川内の説明を聞いて杉田が出店を促す発話である。「また」は反復を示し、(16)では電話の終結部分で用いられている。

- | | | | |
|------|-----|---------|---|
| (15) | 211 | IC01_杉田 | あとは:(0.19)これから:(0.325)せっかくだったら長いスパンで考えて皆さんに月一で鎌倉でやってるってゆう(0.213)お話しをなさるのも一つじゃないかな:って。 |
| | 212 | IC02_川内 | ええ。 |
| | 213 | IC02_川内 | はい。 |
| | 214 | IC02_川内 | ええ。 |
| | 215 | IC02_川内 | あつ。 |
| | 216 | IC02_川内 | そうですね:。 |
| | 217 | IC01_杉田 | でも三崎口からみんな来てくれるの?。 |
| | 218 | IC02_川内 | はい。 |
| | 219 | IC02_川内 | いえ。 |
| | 220 | IC02_川内 | そんなことないです。 |
| | 221 | IC01_杉田 | いろんなところから。 |
| | 222 | IC02_川内 | (F あの:) 藤沢の人もあるし:。 |
| | 223 | IC01_杉田 | あつ。 |
| | 224 | IC01_杉田 | じゃあ 鎌倉は:(0.131)比較的(1.085)使いにくくはない。 |
| | 225 | IC02_川内 | そうですね。 |
| | 226 | IC02_川内 | はい。
(略) |
| | 241 | IC01_杉田 | そしたら鎌倉(0.141)(F あの) ね(.)ご飯食べがてらとか遊びがてらに月一だと(0.181)面白いかも:(0.101)しれないですよ
ね。 |
| | 242 | IC02_川内 | そう そう。 |
| | 243 | IC02_川内 | うん。 |
| | 244 | IC02_川内 | そう そう そう そう そう。 |
| | 245 | IC02_川内 | 月一だと。 |
| | 246 | IC02_川内 | うん うん。 |
| | 247 | IC02_川内 | うーん。 |
| | 248 | IC01_杉田 | あつ。 |
| | 249 | IC01_杉田 | じゃあ <u>ぜひ</u> :。 |
| | 250 | IC02_川内 | そう。 |
| | 251 | IC01_杉田 | うん うん。 |
- CEJC, K002_004, 20880, 自営店舗で仕事関係者と仕事の打合せ
杉田 50-54 歳, 女性; 川内 45-49 歳, 女性
- | | | | |
|------|------|----------|------------------|
| (16) | 1424 | IC02_美代子 | まあまあ いろいろありがとう:。 |
| | 1425 | IC01_広子 | そう。 |
| | 1426 | IC01_広子 | あ。 |
| | 1427 | IC01_広子 | いえ いえ。 |

- 1428 IC01_広子 なんか参考になったか(L なったの)(0.433)わからないけど。
(略)
- 1507 IC02_美代子 旅行もゆうてたやん。
1508 IC01_広子 うん。
1509 IC02_美代子 なかなか(0.168)実現(X ショッタヨ)。
1510 IC01_広子 ね:。
1511 IC01_広子 いつになったら行ける。
1512 IC02_美代子 わたしは(0.292)暇やで。
(略)
- 1551 IC01_広子 (D #)ぜひともそれはね(0.663)実現しないとね:。
1552 IC02_美代子 うーん。
1553 IC02_美代子 またぜひ。(=(10c))
1554 IC02_美代子 うん。
1555 IC01_広子 うん。

CEJC, K006_016, 111510, 自宅で友人と電話で出産祝いについて相談
広子 60-64 歳, 女性; 美代子 60-64 歳, 女性

(16)は、1424 で美代子が相談に乗ってもらった礼を述べ、会話が終結に向かうことを予告している。このあと、話題は広子の帰省予定(省略部分)や旅行などに移るが、どちらも具体化されることはなく、円満な人間関係の継続を約束するためのやりとりになっている¹¹。こうした「ぜひ」では、話し手の強い願望という意味は希薄化している。

2 節で見たように、人間関係を良好に保つ配慮表現としての「ぜひ」は、相手の [申し出] を受諾する用法について、先行研究に指摘がある(森本 1994, 福島 2002, 山岡他 2018)。(17)は、森本(1994: 167)の挙げる例をまとめたものである。

(17) A: うちへ遊びにいらっしやいませんか。

B1: ええ、ぜひ。

B2: ぜひ行きたいです。

B3: ぜひ行きます。

B4: ぜひうかがいます。

(森本 1994: 167 に基づく)

森本(1994: 167-168)は、(17)において、B2・B3 のような発話は周縁的であり、謙譲語を用いた B4 のほうが許容度は高いと述べている¹²。では、(18)・(19)はどうだろうか。

(18) A: うちへ遊びにいらっしやいませんか。

B1: ええ、ぜひ。

B2: ええ、ぜひ行きたいです。

¹¹ 石黒(2023: 154)は、「ぜひ」「どうぞ」「どうか」は「よろしく願います」という定型表現とともに使われることが多いと述べている。

¹² グループ・ジャマシィ(2023: 143)は、意志の表現を強める「ぜひそこに参ります」は誤りだが、依頼の返答としては「ぜひ行かせていただきます」のように改まった言い方として使える、としている。

- B3: ええ、ぜひ行きます。
B4: ええ、ぜひうかがいます。

- (19) A: うちへ遊びにいらっしやいませんか。
B1: ええ。
B2: ええ、ぜひ。
B3: ぜひ。
B4: ぜひぜひ。

稿者らの内省では、(18)の B2~B4 の返答は、(17)の B2~B4 より許容度が上がるように思われる。また、(19)の B1・B3 は言い方によってはぶっきらぼうで心がこもっていない印象を与える可能性があるが、B2・B4 は人間関係を良好に保つ配慮表現として適切であると思われる。

ここから、[申し出]の受諾として「ぜひ」のみの返答では配慮表現として不十分であり、何らかの補強が必要とされると考えられる。非言語的な補強としては笑顔や頷き、パラ言語的には母音の延伸などがあるだろう。そして、言語的補強の1つとして、(19)の B4 のような、繰返しの形式があることに注目したい。繰返しには、強調や会話への積極的関わりという特徴がある(大江 2019a・b)¹³。ここでは、相手への配慮という語用論的機能が強調され、積極的に示されていると考えられるのではないだろうか。

5. おわりに

本研究では、CEJCに見られる「ぜひ」の単独用法について観察し、若干の考察を試みた。用例数が少ないため断定はできないが、ケース・スタディとして報告する。

単独用法の「ぜひ」は、応答／反応表現としての機能とともに、話題の転換という談話標識としての機能や、配慮を示す語用論的標識としての機能も果たしているのではないかと考えられる。

今後の課題として、調査対象の増加による分析・考察の精緻化や、単独用法と副詞用法の連続性と相違点との解明などが挙げられる。

謝 辞

本研究は、日本学術振興会科学研究費補助金による基盤研究(C)「漢字文化圏における漢語の語用論的標識化」(研究代表：高橋圭子、課題番号: 20K00650)、同「漢字文化圏における漢語の語用論的標識の発達」(研究代表：東泉裕子、課題番号: 23K00560)の研究成果の一部です。

文 献

- 石黒圭 (2023). 『コミュカは「副詞」で決まる』 光文社
白田泰如・川端良子・西川賢哉・石本祐一・小磯花絵 (2018). 『日本語日常会話コーパス』
における転記の基準と作成手法『国立国語研究所論集』 15, pp.177–193.

¹³ LRW2023 において、新山聖也氏(筑波大学)より、「ぜひ V タイデス」「ぜひ V テクダサイ」「ぜひぜひ V テクダサイ」は適切だが「ぜひぜひ V タイデス」には違和感がある、「ぜひぜひ」はインタラクティブなやりとりで使われるのではないか、というコメントをいただいた。記して感謝申し上げます。

- <https://doi.org/10.15084/00001602> (2024年7月20日確認)
- 大江元貴 (2019a). 「日本語における「繰り返し」の下位区分の検討」『金沢大学歴史言語文化学系論集 言語・文学篇』11, pp.67–78. <https://doi.org/10.24517/00054290> (2024年7月31日確認)
- 大江元貴 (2019b). 「形容詞基本形反復文の談話的・統語的特徴」『日本語の研究』15-2, pp.52–68. https://doi.org/10.20666/nihongonokenkyu.15.2_52 (2024年7月31日確認)
- 沖森卓也・肥爪周二 (2017). 『漢語』朝倉書店
- 柏野和佳子 (2019). 「『日本語日常会話コーパス』モニター公開版に見られる応答表現」『言語資源活用ワークショップ2019発表論文集』pp. 368–380. <https://doi.org/10.15084/00002589> (2024年7月1日確認)
- 柏野和佳子 (2020). 「『日本語日常会話コーパス』モニター公開版に見られる感動詞以外の応答表現」『言語資源活用ワークショップ2020発表論文集』pp. 331–347. <https://doi.org/10.15084/00003173> (2024年7月1日確認)
- グループ・ジャマシイ(編著)(2023). 『日本語文型辞典 改訂版』くろしお出版
- 現代日本語研究会(編)(2011)『合本 女性のことば・男性のことば(職場編)』ひつじ書房
- 現代日本語研究会(編)(2016)『談話資料 日常生活のことば』ひつじ書房
- 小磯花絵・天谷晴香・居關友里子・臼田泰如・柏野和佳子・川端良子・田中弥生・伝康晴・西川賢哉・渡邊友香 (2023). 「『日本語日常会話コーパス』設計と特徴」『国立国語研究所論集』24, pp. 153–168. <http://doi.org/10.15084/00003692> (2024年7月1日確認)
- 鈴木亮子 (2016). 「会話における動詞由来の反応表現—「ある」と「いる」を中心に—」井出祥子・藤井洋子(監修) 藤井洋子・高梨博子(編)『コミュニケーションのダイナミズム』pp. 63–83. ひつじ書房
- 玉村禎郎 (1991). 「『是非』の語史：副詞用法の発生まで」『語文』56, pp. 20–38. <https://hdl.handle.net/11094/68827> (2023年8月1日確認)
- 玉村禎郎 (1993). 「『是非』」『日本語学』12(7), pp. 66–72. 明治書院.
- 玉村禎郎 (2018). 「近世における「是非(に／とも／ともに)—副詞用法を中心に—」近代語学会(編)『近代語研究』第20集, pp. 61–74. 武蔵野書院.
- 趙英姫 (2013). 「近現代の漢語副詞の成立」野村雅昭(編)『現代日本漢語の探究』pp. 214–233. 東京堂出版
- 友定賢治 (2018). 「感動詞」『日本語学大辞典』pp. 190–191. 東京堂出版
- 鳴海伸一 (2014). 「漢語形容動詞・副詞の品詞性と用法変化：通時的観点からみた近現代の特徴」『国立国語研究所共同研究報告 13–03 近現代日本語における新語・新用法の研究』pp. 56–75. <http://doi.org/10.15084/00002748> (2023年8月1日確認)
- 鳴海伸一 (2015). 『日本語における漢語の変容の研究：副詞化を中心として』ひつじ書房
- 東泉裕子・高橋圭子 (2023a). 「近現代語コーパスにおける漢語「是非」」『言語資源活用ワークショップ2023発表論文集』<https://doi.org/10.15084/0002000133> (2024年7月1日確認)
- 東泉裕子・高橋圭子 (2023b). 「漢語副詞の感動詞的用法への拡張：漢語「是非」を一例に」『第21回対照言語行動学研究会』研究発表
- 飛田良文・浅田秀子 (2018). 『現代副詞用法事典 新装版』東京堂出版
- 方香蘭 (2009). 「漢語副詞『是非』の成立について」『広島女学院大学大学院言語文化論叢』12号, pp. 102–79 (119–142).
- 福島泰正 (2002). 「『ぜひ』の機能と使用条件について—聞き手に何かさせることを意図し

- た場合」『日本語教育』113号, pp 24–33.
- 藤村逸子・大曾美枝子・大島デヴィッド義和 (2011). 「会話コーパスの構築によるコミュニケーション研究」藤村逸子・滝沢直宏(編)『言語研究の技法：データの収集と分析』pp. 43–71. ひつじ書房
- 前田富祺 (1983a). 「漢語副詞の変遷」国語語彙史研究会(編)『国語語彙史の研究 四』pp. 189–231. 和泉書院
- 前田富祺 (1983b). 「漢語副詞の種々相」渡辺実(編)『副用語の研究』pp. 360–378. 明治書院
- 丸山岳彦・小磯花絵・西川賢哉 (2022). 「『昭和話し言葉コーパス』の設計と構築」『国立国語研究所論集』22, pp. 197–221. <http://doi.org/10.15084/00003522> (2023年8月1日確認)
- 森田良行 (1989). 『基礎日本語辞典』角川書店
- 森本順子 (1994). 『話し手の主観を表す副詞について』くろしお出版
- 山岡政紀・牧野功・小野正樹 (2018). 『新版 日本語語用論入門—コミュニケーション理論から見た日本語—』明治書院
- 姚堯 (2023). 「『是非』の歴史的変遷と変化の類型」『国語学研究』62, pp. 28–43.
- 劉伝霞・有元光彦 (2022). 「日本語会話の二連鎖感動詞類に関する予備的考察」友定賢治(編)『感動詞研究の展開』pp. 145–164. ひつじ書房
- Japanese Discourse Research Initiative (2017). 「発話単位ラベリングマニュアル version 2.1.」<https://www.jdri.org/resources/manuals/uu-doc-2.1.pdf> (2023年8月7日確認)
- Ono, Tsuyoshi and Ryoko Suzuki (2018). “The use of frequent verbs as reactive tokens in Japanese every day talk: Formulaicity, florescence, and grammaticization”, *Journal of Pragmatics* 123, pp. 209–219.
- Suzuki, Ryoko (2023). “Repeated adjectives as (a)typical clauses in Japanese conversation”, Panel: Pragmatics of the ‘(a)typical clause’ across languages, Organized by Ritva Laury and Tsuyoshi Ono. 第18回国際語用論会議. 2023年7月11日.

関連 URL

コーパス検索アプリケーション『中納言』
国立国語研究所言語資源開発センター

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>
<https://clrd.ninjal.ac.jp>

付録1 CEJC 転記タグ

タグ	概要	例
#	言い淀みや発声上の問題により、音声転記困難な場合	(D #)これすごいさ い い写真だけどさ:
:	非語彙的な母音の引き延ばし	すごい、けれども:
(W)	言い誤り・発音の怠け等の一時的な発音エラー	(W コエ これ), (W ギーツ 技術)
(D)	語の言いさし	(D コ)明日から, (D #)
?	疑問型上昇調(強調型上昇調は除く)	行きます?, コップ?
(T)	小さい声で発話している箇所	(T これじゃないのか)
(L)	笑いが生じている箇所, あるいは単独の笑い	(L なんですけど), (L)
(U)	聞き取りや語の判断が不確かな箇所	(U ジャック)に, (U 国産/特産)
(X)	語が不明な箇所	(X フンジン)中に, (X

		###)
(Y)	漢字表記の一般的な読みと発音が異なる箇所	(Y ゼツ 舌), (Y センゲン 浅間)
(F)	「あの」「その」等がフィラーとして用いられる場合	(F あの), (F そーの:)
(I)	「あ」「え」等の感動詞が挿入構造の内部にあり発話単位として分割されていない箇所	最近 (I あっ) 付いてるみたいな。
。	発話単位末	食べます。、 やったけど。、 うん。
+	知覚可能な休止により 1 短単位が分割される箇所	す+ ごい , 神+ 田川
(R)	個人情報などに関わる仮名・伏字処理を行った箇所	(R 国語)大学の(R 佐藤)さん
@	転記に対するコメント *	お願いしま:す。@店員への応答
(時間) or (.)	知覚可能なポーズ長(秒)。0.1 秒より短いポーズは . (ピリオド)で表す。	サミット(0.736)もあるし。、 今(.)えーっと。

(臼田他 2018 に基づく)

付録 2 現代語の話し言葉のコーパス（会話・対話）における「ゼヒ」の用例

コーパス名(略称)	データ収集期間	データバージョン	中納言バージョン	「ゼヒ」用例数
昭和話し言葉コーパス(SSC)「会話」 (丸山他 2022)	1952-1969	2022.03	2.7.2	14
現日研・職場談話コーパス(CWPC) (現日研 2011)	1993	2018.03	2.7.2	7
日本語話し言葉コーパス(CSJ) 「対話」	1999-2001	2019.01	2.7.2	8
名大会話コーパス(NUCC) (藤村他 2011)	2001-2002	2020.10	2.7.2	40
現代日本語研究会(編)(2016)	2011-2014			8
日本語日常会話コーパス(CEJC) (小磯他 2020)	2016-2018	2023.03	2.7.2	89
合計				165

(東泉・高橋 2023a・b に基づく)